

平成22年度
県立中学校入学者選抜

適性検査Ⅰ

時間 45 分
(10 : 00 ~ 10 : 45)

〈 注 意 〉

- 1 この用紙は「始め」の合図^{あいず}があるまで開いてはいけません。
- 2 用紙は全部で6枚あります。指示にしたがって用紙の右下のすみをめくり、枚数^{まいすう}を確認^{かくにん}しなさい。枚数が不足していたら、だまって手をあげなさい。
- 3 すべての用紙の右上の決められた欄^{らん}に受検番号を書きなさい。
- 4 「始め」の合図で用紙を開き、解答を始めなさい。
- 5 印刷が悪かったり、筆記用具を落としたりしたときなどは、だまって手をあげなさい。
- 6 「やめ」の合図で、すぐに筆記用具を置き、表紙を上にして机の上に置きなさい。
- 7 この用紙を持ち帰ってはいけません。

1

さちこさんたちは、石炭や石油などのエネルギー資源について話し合っています。



さちこ

石炭や石油など、エネルギーのもとになっているものをエネルギー資源というのよね。



たけし

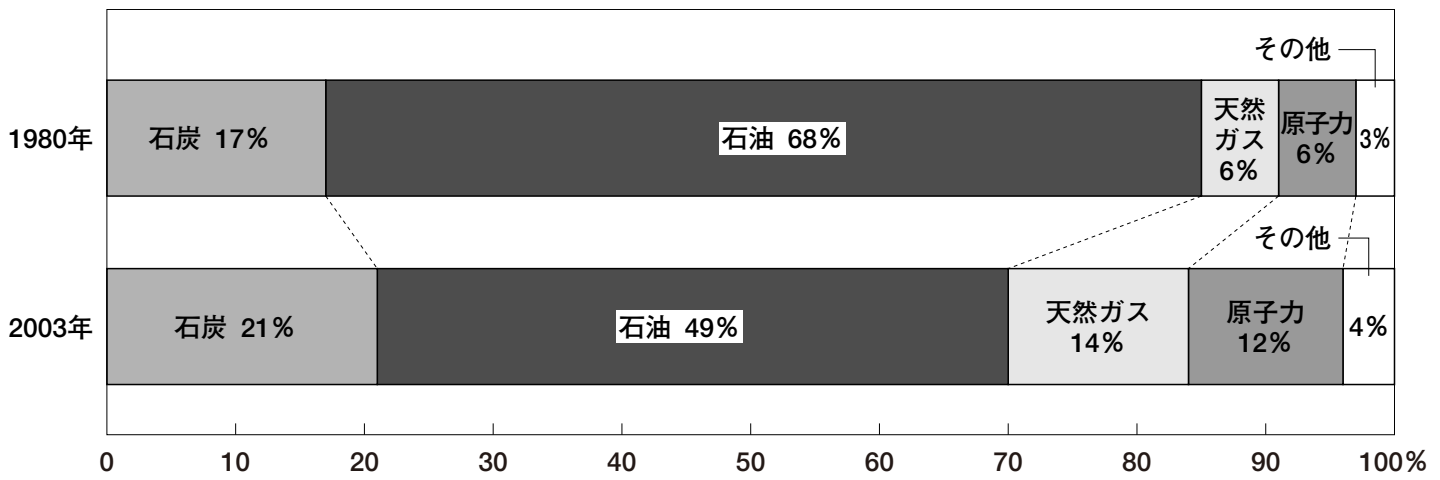
日本では、どんなエネルギー資源を多く使っているのだろう。



ともこ

いい資料があったわ。使われたエネルギー資源の変化もわかるわ。

資料1 日本で1年間に使われたエネルギー資源



※その他には、水力、地熱、太陽熱、風力などが入る。

【国際エネルギー機関のデータより作成】

使われたエネルギー資源の割合は、1980年と2003年で、ずいぶん変わったんだね。



たろう

(1) 資料1 からわかることとして、正しいものには○を、正しくないものには×を、□の中に書きましょう。

ア 1980年と2003年のどちらも、エネルギー資源としては石油が一番多く使われ、続いて石炭が多く使われている。

イ 2003年に使われた石炭、天然ガス、原子力の割合を合わせると、同じ年の石油の割合よりも多くなる。

ウ 2003年は、1980年と比べると、石油の割合が減り、石炭、天然ガス、原子力の割合がいずれも増えている。

エ 1980年と2003年のどちらも、石炭、石油、天然ガスの割合を合わせると、全体の90%をこえている。

日本で使われたエネルギー資源についてはわかったけれど、外国ではどうなっているのだろう。日本と似ているのかなあ。いくつかの国と比べてみたいな。



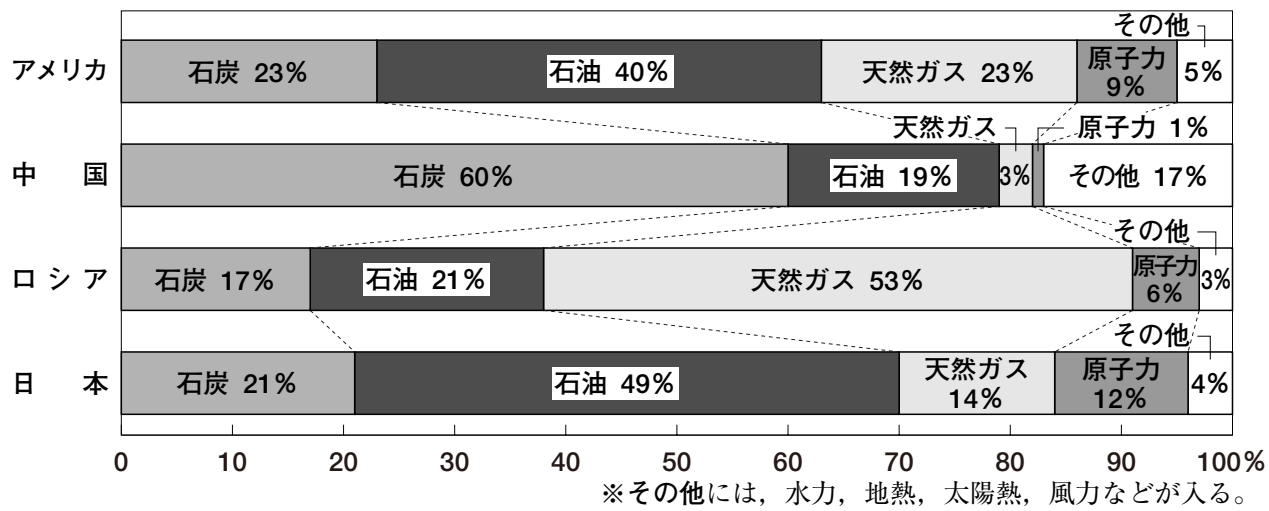
たろう



たけし

アメリカ、中国、ロシアの資料があったよ。

資料2 2003年に各国で1年間に使われたエネルギー資源



【国際エネルギー機関のデータより作成】

資料3 2003年の石炭、石油、天然ガスの世界の総生産量にしめる各国の生産量の割合

	石炭	石油	天然ガス
アメリカ	21.19% (2位)	8.29% (3位)	19.85% (2位)
中国	39.52% (1位)	5.00% (5位)	1.61%
ロシア	4.21% (6位)	12.03% (2位)	22.20% (1位)
日本	0%	0.02%	0.11%

※順位は上位10位以内のものを示した。
【「世界国勢図会」より作成】

(2) さちこさんたちは**資料2**と**資料3**を見て話し合っています。①、②の問いに答えましょう。

① それぞれどの国のことをいっているのか、国名を の中に書きましょう。



さちこ

この国は、**資料2**の石油と天然ガスの割合を合わせると60%をこえているわ。**資料3**を見ると、石炭、石油、天然ガスの中で生産量が世界1位のものがあるわ。



たけし

この国は、**資料2**の石炭と石油の割合を合わせると60%をこえているね。**資料3**を見ると、天然ガスの生産量は、世界の総生産量の約5分の1をしめているよ。



ともこ

この国は、**資料2**の石炭と天然ガスの割合を合わせると60%をこえているわ。**資料3**を見ると、石油の生産量は、世界の総生産量の10%以下ね。

② **資料2**と**資料3**から、アメリカ、中国、ロシアの似ている点と、これら3か国と日本との^{ちが}違う点について、の中に書きましょう。

[アメリカ、中国、ロシアの似ている点]

[これら3か国と日本との違う点]

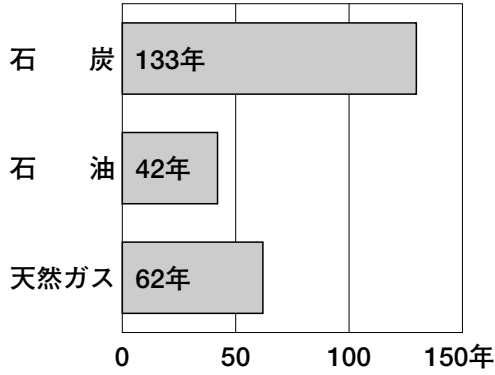


石炭、石油、天然ガスをこのままのペースで使い続けると、あと何年使うことができるか予測したものを調べて、まとめてみたわ。



石油からどんな製品が作られているかについても調べてみたよ。

資料4 使うことが可能な年数



【資源エネルギー庁「エネルギー白書」より作成】

資料5 石油からつくられるさまざまな製品



【石油連盟資料より作成】

(3) さちこさんたちは資料4と資料5を見て話し合っています。①、②の問いに答えましょう。

① さちこさんたちは、それぞれ資料4、資料5のどちらを見て話しているのでしょうか。あてはまる資料の番号を□の中に書きましょう。あてはまる資料がない場合は、□の中に×を書きましょう。



このまま使っていくと、天然ガスは60年くらい、石油は40年くらいしかもたないのね。



日本のエネルギー資源の半分近くは、石油が使われているんだね。



石油は燃料だけでなく、身のまわりのさまざまなものの原料にもなっているのよ。



石炭や天然ガスは石油よりも長く使えそうだね。特に石炭は100年以上使えそうだよ。

② 資料4と資料5を見て、わたしたちの暮らしと石油とのかかわりについて、問題点を一つと、その問題点を解決するためにはどうすればよいか、あなたの考えを□の中に書きましょう。

[問題点]

[あなたの考え]

左の文章を読んで、下の問いに答えましょう。

(著作権の関係により非公開)

(河合隼雄「なぜ人は本を読むのか」より)

筆者は、「なぜ人は本を読むのか」について、いくつかの理由をあげています。

筆者があげている「本を読む理由」の一つについてふれ、読書についてのあなたの考えを、あなた自身の体験もまじえて次のページの原こう用紙に書きましょう。

- ・ 二百四十字以上、三百字以内で書きましょう。
- ・ 題名や名前はいりません。一行目から書き始めましょう。
- ・ 必要に応じて、段落分けをして書きましょう。
- ・ 句読点（「、」や「。」）もそれぞれ字数に数えます。

